【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】平成22年4月15日(2010.4.15)

【公開番号】特開2008-109840(P2008-109840A)
【公開日】平成20年5月8日(2008.5.8)
【年通号数】公開・登録公報2008-018
【出願番号】特願2007-226428(P2007-226428)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｊ　7/00　(2006.01)
Ｈ０２Ｊ　7/02　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　10/44　(2006.01)
Ｈ０２Ｍ　3/155　(2006.01)
Ｂ６０Ｌ　3/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｊ　7/00　Ｂ
Ｈ０２Ｊ　7/00　３０２Ｃ
Ｈ０２Ｊ　7/02　Ｊ
Ｈ０１Ｍ　10/44　Ｐ
Ｈ０２Ｍ　3/155　Ｆ
Ｂ６０Ｌ　3/00　Ｓ

【手続補正書】
【提出日】平成22年2月26日(2010.2.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
負荷装置と電力を授受可能な電源システムであって、
充電可能な複数の蓄電装置と、
当該電源システムと前記負荷装置との間で電力を授受するための電力線と、
前記複数の蓄電装置に対応して設けられ、各々が対応の蓄電装置と前記電力線との間で電圧変換を行なう複数のコンバータと、
前記複数のコンバータを制御する制御装置とを備え、
前記制御装置は、
前記複数の蓄電装置からの放電電力の分配率を算出する第１の演算、および、前記複数の蓄電装置への充電電力の分配率を算出する第２の演算の少なくとも一方を実行する分配率算出部と、
当該電源システムから前記負荷装置への給電時に前記放電電力分配率に従って前記複数のコンバータを制御する第１の制御、および、前記負荷装置から当該電源システムへの給電時に前記充電電力分配率に従って前記複数のコンバータを制御する第２の制御の少なくとも一方を実行するコンバータ制御部とを含み、
前記第１の演算では、瞬時に出力可能な電力の最大値を示す許容放電電力が制限される充電状態までの残存電力量が前記複数の蓄電装置の各々について算出され、前記複数の蓄電装置間における前記残存電力量の比率に応じて前記放電電力分配率が算出され、
前記第２の演算では、瞬時に入力可能な電力の最大値を示す許容充電電力が制限される充電状態までの充電許容量が前記複数の蓄電装置の各々について算出され、前記複数の蓄電装置間における前記充電許容量の比率に応じて前記充電電力分配率が算出される、電源

システム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項２】
前記第１の演算では、前記複数の蓄電装置の各々について、現在の充電状態を示す第１の状態値から前記許容放電電力の制限が開始される充電状態を示す第２の状態値を差引いた値と対応の蓄電装置の蓄電容量とに基づいて前記残存電力量が算出され、
前記第２の演算では、前記複数の蓄電装置の各々について、前記許容充電電力の制限が開始される充電状態を示す第３の状態値から前記第１の状態値を差引いた値と対応の蓄電装置の蓄電容量とに基づいて前記充電許容量が算出される、請求項１に記載の電源システム。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１０】
負荷装置と電力を授受可能な電源システムの制御方法であって、
前記電源システムは、
充電可能な複数の蓄電装置と、
当該電源システムと前記負荷装置との間で電力を授受するための電力線と、
前記複数の蓄電装置に対応して設けられ、各々が対応の蓄電装置と前記電力線との間で電圧変換を行なう複数のコンバータとを備え、
前記制御方法は、
前記複数の蓄電装置からの放電電力の分配率を算出する第１の演算、および、前記複数の蓄電装置への充電電力の分配率を算出する第２の演算の少なくとも一方を実行するステップと、
当該電源システムから前記負荷装置への給電時に前記放電電力分配率に従って前記複数のコンバータを制御する第１の制御、および、前記負荷装置から当該電源システムへの給電時に前記充電電力分配率に従って前記複数のコンバータを制御する第２の制御の少なくとも一方を実行するステップとを含み、
前記第１の演算では、瞬時に出力可能な電力の最大値を示す許容放電電力が制限される充電状態までの残存電力量が前記複数の蓄電装置の各々について算出され、前記複数の蓄電装置間における前記残存電力量の比率に応じて前記放電電力分配率が算出され、
前記第２の演算では、瞬時に入力可能な電力の最大値を示す許容充電電力が制限される充電状態までの充電許容量が前記複数の蓄電装置の各々について算出され、前記複数の蓄電装置間における前記充電許容量の比率に応じて前記充電電力分配率が算出される、電源システムの制御方法。
【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１１】
前記第１の演算では、前記複数の蓄電装置の各々について、現在の充電状態を示す第１の状態値から前記許容放電電力の制限が開始される充電状態を示す第２の状態値を差引いた値と対応の蓄電装置の蓄電容量とに基づいて前記残存電力量が算出され、

前記第２の演算では、前記複数の蓄電装置の各々について、前記許容充電電力の制限が開始される充電状態を示す第３の状態値から前記第１の状態値を差引いた値と対応の蓄電装置の蓄電容量とに基づいて前記充電許容量が算出される、請求項１０に記載の制御方法。